



平成31年度から令和元年へ！

校長 濱 畑 昭 成

新しい元号の「令和」は、日本の『万葉集』の「初春の令月（れいげつ）にして 気淑（きよ）く風和（な）ぎ 梅は鏡前の粉を披（ひ）き 蘭は珮（はい）後（ご）の香を薫（か）らす」という一節から取られたものだそうだ。令和には、人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つという意味が込められているとの発表があった。令和元年を迎える今年度、気持ちを新たに新しい文化の創造に期待したい。

今回の異動により、3名の先生方を迎えた。港で歓迎セレモニーのあと荷入れ作業があった。荷物を入れ終えたあと小雨が落ちてきた。この時期、天候が目まぐるしく変わるので、晴天の中での作業に感謝することであった。新風をなびかせ、この三島小中学校が新たにスタートする。

自然豊かで、歴史、音楽の環境に恵まれた地域性を活かし、今一層、三島小中学校を他に誇れる学校にしていきたいと思うことである。

目指す子どもの姿として「かしこく」「あかるく」「たくましく」の校訓の元、学校教育目標を「個が輝き ふるさとを愛する 心豊かな児童生徒を育成する」とした。みしまを愛し、島立ちできる児童生徒の育成に計画的に努めたいと考えている。

学習面では、少人数指導を生かし、個に合わせた指導の実践、ICT 機器の活用、対話的な学習で深く学ぶ学習の取組、教職大学院と連携を通じた授業、表現力の育成、コミュニケーション力の育成に重点を置き、生活面では、あいさつの「語先後礼」の徹底や家庭習慣の習慣化、特色ある教育活動については、ジャンベ活動、ジオパークを活かしたジオ科の学習では子どもガイドの育成を通して『地元を誇りにできる生徒』を育てていきたいと思う。今後ともこれまでと変わらず学校へのご理解とご協力をお願いしたい。

平成31年度のスタート！ 新たな転入生・転入職員の紹介

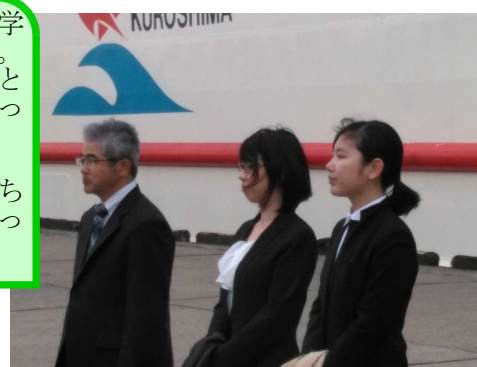
- 2名の新たな生徒
梅田 智くん（中1）兵庫県より
渡邊真優さん（中2）大阪府より

- 3名の先生方
秦 一成教頭先生（国分南中より）
（小）横内史子先生（平佐西小より）
（中）丹羽り音先生（期限付教諭）

2名の生徒を加え中学生が6名になりました。新たな3名の先生方と三島小中学校楽しくやっていきます。

これからも子どもたち職員一丸となって頑張っていきます。

ようこそ 三島小中学校へ



入学式の後には、新入生保護者の皆様が茶話会を開いて下さいました。副村長さんをはじめ多くの来賓の皆様や保護者の皆様にも参加していただき、入学を祝っていただきました。



4月8日、地域の皆様にも多くの参加をいただき、第73回の入学式を実施することができました。園田実大くん、福迫樹莉亜さん、海老原心美さん、梅田智くん、ご入学おめでとうございます。自分のこれからの目標も宣言し、楽しい学校生活に目を輝かせていました。

児童生徒会歓迎会



児童生徒会が主催して歓迎会を実施しました。自己紹介ゲームをして楽しく過ごしました。

今後の日程

4月16日	校区内安全点検
17日	交通安全教室
18日	全国学力学習状況調査
19日	PTA 総会
	しおかぜ留学制度実行委員会
24日	交通安全教室・地震津波訓練
25日	家庭訪問

「役者もきつい！」

現在ギニアとの交流を特集番組で取材中ですが、何度も撮り直しをしました。完全な番組になるには、何度も撮り直しをしていいものが出来上がることを実感しました。

役者の児童生徒の皆さんは、ヘトヘトでした。日頃こんなに続けて演奏したり、踊ったりすることがないので、撮影の厳しさを知ることができました。

当日は、硫黄岳の麓、平家城まで行って取材。雲が立ちだかり日が照らず強風が吹くすさぶ中とあって、なお疲れが溜まったようでした。

今回の記録をギニアの子に見てもらいギニアからのメッセージを受けていく予定です。どんな記録になるか楽しみです。

